



潟の夢映画祭2018「天使に頼らずに考えるために」撮影風景



「映画制作」「笹団子作り」等を手段としたイメージの共有

「映画制作」「夢」を題材に様々な興味関心、体験をもつ人々が協力し、映画という共有のイメージを作りあげる取り組み。上映会では制作された自主映画の新作7本、旧作1本、こどもプロジェクト 友政麻理子氏ワークショップより1本の計9作品が上映された。

「みずつちカルタ作り」水と土の芸術祭があることで起こる出来事、またそれに対する夢や想像といった個人的な思いをカルタ形式で集めた。カルタの内容は多岐に渡り、新潟のこと、潟周辺の動植物について、子供たちの普段の遊びやその中で発見した出来事、市民プロジェクトへの思い、好きな妖怪など。完成した計300枚のカルタは、新潟に住む、または新潟に来た人達の夢や願い、記憶の集合とも言えるのではないかと。10月8日には完成したカルタで実際に遊んでみた。遊び方は参加した子どもたちが考案、大人対子どものチーム戦となった。また上映作品「花火を追って」は

カルタ作りから着想を得るなどして出来上がった作品。「笹団子作り」礎窯にて新潟名物笹団子を作り、食べながら、新潟の水と土に思いをはせ、みずつちカルタと映画のネタ作りを行うことで「潟の夢映画祭」への参加の幅を広げた。

3つのワークショップを介してコミュニケーションの場とし、文化活動に関心をもつ市民が思いを語り合う受け皿を作った。作品作りを共にすることで、市民同士の繋がりを作り、文化を自らの手で作り続けていく市民を、市民自身が育てていくことを目指した。アドバイザーに友政麻理子氏（現代美術家、映像作家）を招聘。氏は、コミュニケーション過程に現れる典型的な「型」に焦点を当て作品制作やワークショップを行っている。水と土の芸術祭 2018こどもプロジェクト招聘作家 (<http://www.tomomasa.info/>)

- 7月8日(日) 笹団子会&みずつちカルタ作りと映画ネタ作り (礎窯(旧礎保育園))
- 9月30日(日) 潟の夢映画祭2018上映会 (クロスパルにいがた)
- 10月8日(月・祝) みずつちカルタで遊ぶ会inよろっとなすベースキャンプよろっとファイナル!! 他

主催：瀧の夢映画祭実行委員会



瀧の夢映画祭2018「天使に頼らずに考えるために」撮影風景

瀧の夢映画祭2018上映会

9月30日(日) 13:15~14:45 / 15:15~16:45

クロスパルにいがた (新潟県新潟市中央区礎町通3ノ町2086)

来場者数：36人

「映画制作」"夢"を題材に様々な興味関心、体験をもつ人々が協力し、映画という共有のイメージを作りあげる取り組み。上映会では制作された自主映画の新作7本、旧作1本、こどもプロジェクト 友政麻理子氏ワークショップ「よろっとなすベースキャンプショートムービーを撮ろう」より1本(出品)の計9作品が上映された。